



# やまぼうし

浜松市立白脇小学校  
学校便り  
令和8年2月6日

## 令和7年度 学校評価の結果を受けて

学校評価の結果と考察がまとまりましたのでお知らせします。今後もよりよい学校を目指して、取り組んでまいります。御理解と御協力をお願いします。

評価項目については、今年度の白脇小学校グランドデザインの項目の中から作成しました。本校での重点的な取り組みについての評価となります。

### 【評価項目(共通)】

- |  |                                    |
|--|------------------------------------|
| 1 学校は楽しい。                                | 10「目を見て・笑顔で・明るい声で」あいさつができる。        |
| 2 自分のことを大切にしている。                         | 11 自分や友達の安全に気を付けて生活している。           |
| 3 相手の気持ちを考えて行動している。                      | 12 先生は、いろいろな話を聞いてくれる。              |
| 4 自分で決めためあてにねばり強く取り組むことができる。             | 13 家の人に、学校のできごとを話している。             |
| 5 誰とでも協力して活動に取り組むことができる。                 | 14 家の人に、将来や夢や希望について話をしている。         |
| 6 「あたたかい聴き方・やさしい話し方」ができる。                | 15 家の人に、頑張りたいことや頑張っていることについて話している。 |
| 7 学校には、困ったことや悲しいことを相談できる人がいる。            | 16 命は大切なものだと思っている。                 |
| 8 働くことの大切さがわかり、係や当番活動、委員会活動)に取り組むことができる。 | 17 道徳の授業を真剣に受けている。                 |
| 9「聴いて 考えて つなげる」学習を通して、学習した内容が分かる。        | 18 相手がいやだと思ふこと(いじめ)はしてはいけないと思っている。 |

## 保護者・CS の結果より

成果として肯定的な回答が90%を超え、特に高い評価を得た項目は、本校の教育活動における柱となる成果として捉えることができます。

No.	質問項目	肯定的な回答の合計
18.	子どもは、相手がいやがること(いじめ)をしていない。	99.1%
2.	子どもは、自分のことを大切にしている。	98.2%
16.	子どもは、命は大切なものだと思っている。	97.8%
1.	子どもは、楽しく学校に通っている。	94.5%
3.	子どもは、相手の気持ちを考えて行動している。	93.5%

### 【分析と考察】

- **人権・道徳教育の浸透:** 項目 18、2、16 の極めて高い数値から、本校が注力してきた人権・道徳教育、および自己肯定感を育む指導が効果を上げていることが明らかです。子どもたちは他者を尊重し、自他の生命を大切にする意識を強く持っています。
- **良好な生活態度:** 項目 1 および 3 から、子どもたちが学校生活を楽しんでおり、日々の指導を通じて規範意識と協調性が育まれていることがわかります。

肯定的な回答が 85%未満であり、今後重点的に取り組むべき教育上の課題として認識された項目は以下の通りです。

No.	質問項目	肯定的な回答の合計
11.	子どもは、自他の安全に気を付けて生活している。	71.7%
14.	子どもは、自分の将来の夢や希望について話している。	72.1%
12.	子どもは、教員にできごとを話している。	75.0%
4.	子どもは、めあてに向かってねばり強く取り組むことができる。	80.8%
9.	子どもは、学習内容を理解している。	82.3%

### 【分析と考察】

- **安全指導の徹底とキャリア意識の醸成と自己開示の促進:** 項目11(安全管理)14(将来の夢)と12(教員への相談)が特に低い結果となりました。安全に関して「自分事」として意識を高める必要があります。また、子どもたちが自分の未来を具体的に描き、それを他者に伝える場や勇気が不足している可能性があります。
- **主体的な学習態度の育成:** 項目4(粘り強さ)と9(学習内容の理解)が低く、基礎学力の定着に加え、目標に向かって自律的に学習に取り組む力の育成に課題が残ります。

### 児童の結果より

本調査の結果、「そう思う」と「だいたいそう思う」を合わせた肯定的な回答が概ね 9 割を超える項目が多く、児童の意識は全体として極めて高い水準にあることが確認されました。

#### 1. 倫理観・安全意識の確立(最重要成果)

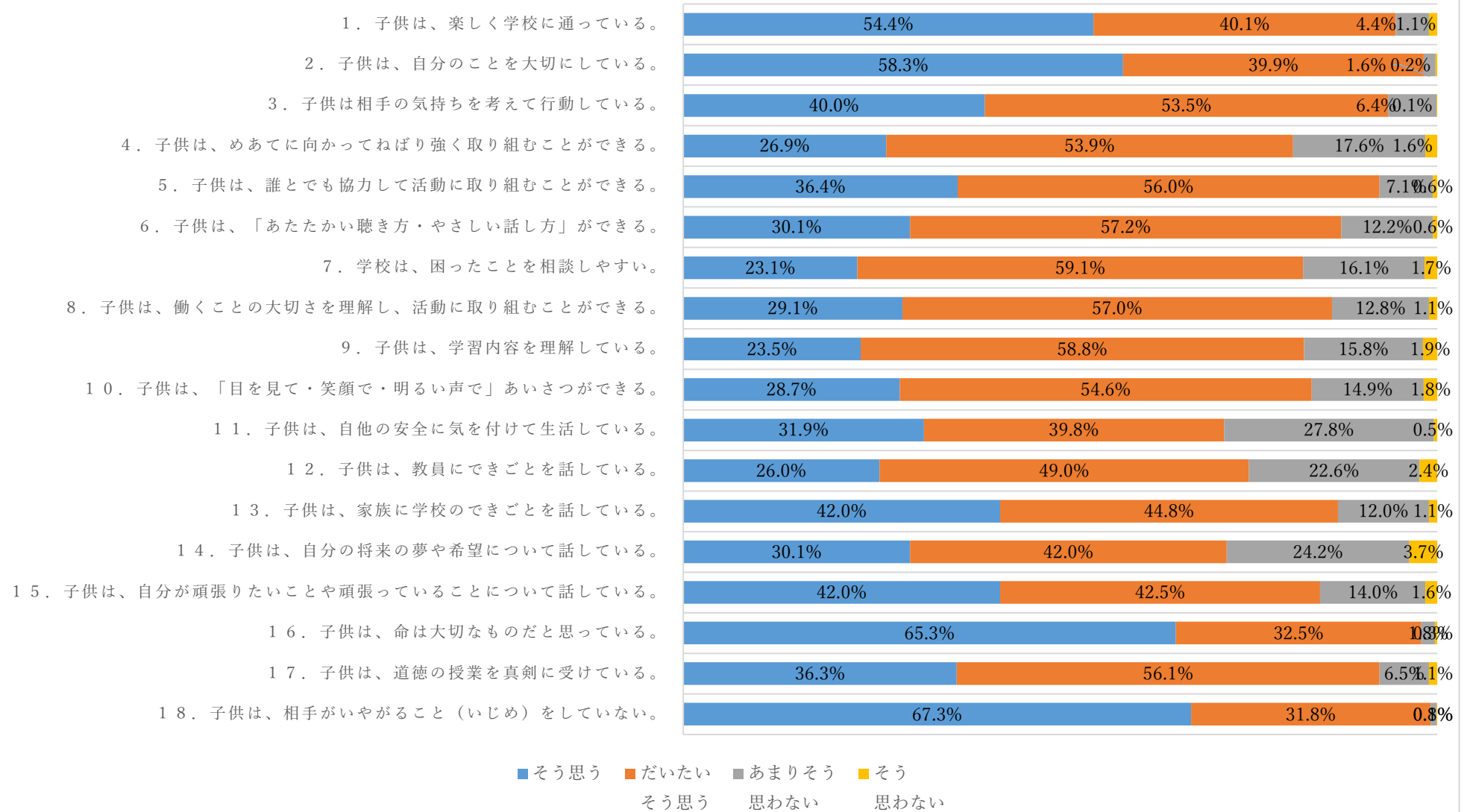
- **相手を思いやる意識(いじめの否定):** 質問18(いじめはしてはけないと思っている)の肯定計は【98.1%】であり、倫理観と規範意識が非常に高く定着していることが確認されました。
- **生命の尊厳と自己肯定感:** 質問16(命は大切)98.2%、質問2(自分のことを大切にしている)【95.5%】と、自己肯定感と基本的な道徳観が強く維持されています。

#### 2. 学校生活への満足度

- **学校の楽しさ:** 質問1(学校は楽しい)の肯定計は【93.4%】であり、大半の児童が学校生活に対して前向きな意識を持っています。
- **社会性・責任感:** 質問8(係・当番活動に取り組める)の肯定計も【95.3%】と、集団の中での役割意識も高くなっています。

保護者、地域の皆様におかれましては、日頃より教育活動への御理解・御協力をいただき、ありがとうございます。御家庭やお子さんへの温かい声掛け・御支援をいただいているおかげで、子供たちは健やかに成長をしています。今後も、子供たち一人一人のよりよい成長のために、各御家庭や地域と学校で連携し、よりよい指導や支援をしていきたいと思っております。

## R7 保護者アンケート



## R7 児童アンケート

